

# 大学情報活用フォーラムのご案内

2025年6月吉日  
株式会社S R A東北

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、弊社では下記の日程にて「大学情報活用フォーラム」を開催することになりました。

「大学情報活用フォーラム」では、講師の方々から各大学における情報活用の事例等を紹介すると共に、参加者皆さまの情報交換の場としてお役立ていただければと考えております。

ご多忙中とは存じますが下記開催概要をご参照の上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬具

記

## 開催概要

- 開催日時 2025年8月1日(金) 13:30～ (受付開始:13:00～)  
(受付の際に名刺を1枚頂戴いたしますので、ご準備をお願いします。)
- 会場 ホテルメトロポリタン仙台 4F
- 定員 100名(先着順とさせていただきます。)※対面形式での開催となります。
- 参加対象者 大学・教育機関の教職員のみとさせていただきます。
- 参加費 情報交換会へ参加されるお客様については、お一人様2,000円の会費を当日会場の受付にて申し受けます(領収書は発行いたします)。
- 参加申込方法 下記のURLより、必要な情報を入力し、申込してください。  
<https://x.gd/50gMr>  
※申込頂いた個人情報については、当フォーラムに関する連絡や同様のセミナー開催時の案内、弊社製品の案内のみに使用致します。
- アクセス



【申込QRコード】



ホテルメトロポリタン仙台：〒980-8477 宮城県仙台市青葉区中央1丁目1番1号

TEL 022-268-2525 FAX 022-268-2521

J R 仙台駅 2 階正面出口(西口)から歩道橋(ペDESTリANデッキ)に出て左方向にございます。

※プログラム内容については次頁をご覧ください。

## **プログラム 受付開始 (13:00-)**

### **第一部：講演会 (13:30-17:30)**

#### **(1) 大学情報データベース及び書誌データの利活用～研究パフォーマンスの可視化に向けて～**

講演者：山形大学 学術研究院 教授 浅野 茂 様

我が国の成長とイノベーション創出において、大学の研究力強化は極めて重要であると位置づけられています。令和3年3月に閣議決定された「第6期科学技術・イノベーション基本計画」を受け、文部科学省における組織・体制の見直し・強化が進められ、国際卓越研究大学、地域中核・特色ある研究大学を軸とする総合振興パッケージ等による支援が行われるようになっております。これらの支援を受けている大学等においては、その効果を示す客観的なエビデンスとして論文の量的、質的データを中心に研究パフォーマンスが向上していることを示すことが求められています。その際、多くの大学においては、所属教員の研究活動等を収集する仕組みとして導入しているデータベースに加え、引用情報等の質的データを確認できる外部システムを併用しています。こうした仕組みを活用する試みの一例として、本フォーラムでは山形大学における大学情報データベースと書誌データを利活用した研究パフォーマンスの可視化に向けた取り組みをご紹介します。

#### **(2) 東北大学におけるデジタル・データ戦略**

講演者：東北大学 経営戦略本部企画室 主任経営企画スタッフ 藤本 一之 様

東北大学では、デジタル技術とデータ活用によって大学における諸活動の高度化を推進しています。本講演では東北大学の具体的施策に加え、全国規模で展開する「大学 DX アライアンス」によるナレッジ共有の取り組みまで、大学という組織が"ともに変わる"実践をご紹介します。

人材を「中から育て、つなげ、広げる」－その現在地と課題を共有し、情報活用の未来をともに考える機会としたいと考えています。

#### **(3) 即時オープンアクセスへの対応～東北大学の場合～**

講演者：東北大学 附属図書館 総務課長 吉田 幸苗 様

統合イノベーション戦略推進会議において、公的資金による助成を受けた学術論文等の即時オープンアクセス（OA）義務化の基本方針が2024年2月に策定・発表され、当該助成の2025年度新規公募分より、「即時OA」が始まることになりました。加えて、文部科学省の「オープンアクセス加速化事業」に、東北大学も採択され、システム開発等を実施したところです。

本フォーラムでは、即時オープンアクセスとはどのようなものか、そして東北大学がそれに対応しているかをお話します。

#### **(4) 教員業績データベースを起点としてオープンアクセスを容易に実現するシステムの開発**

##### **～山梨大学におけるオープンアクセス加速化事業の成果報告～**

講演者：山梨大学 研究推進・社会連携機構 研究力強化推進センター 教授 小澤 賢司 様

山梨大学は、2024年度に文部科学省「オープンアクセス加速化事業」に採択され、①誰も置き去りにしないオープンアクセスの実現、②研究開始時からのメタデータ付与体制の確立、③万人への情報提供の実現という3本柱で取組を進めました。

本講演では、①と②について教員の負担増を抑えるシステムを構築したことを中心に成果を報告します。

#### **(5) SRA 東北ソリューション紹介**

講演者：株式会社 SRA 東北

SRA 東北で提供している「DB-Spiral」を中心とした文教ソリューションの最新の情報や情報センター部門での業務改善（DX化）につながるサービスのご紹介、また生成 AI 技術を活用事例などについて弊社の最新の取り組みについてご紹介させていただきます。

### **第二部 情報交換会 (17:40-19:20)**

講演会の講師の方々や参加者の方々での情報交換の場となります。参加者同士での交流の場になりますので、こちらも併せて御参加ください。（途中での退席も可能ですので、お時間の許す範囲での参加の御検討をお願いします。）

本イベントに関するお問い合わせについて、以下の担当までにお問い合わせください。

担当：営業戦略部 相澤 秀樹 電話：022-221-9061 メール：uv-ev@sra-tohoku.co.jp